

## 第3回 若者力大賞 受賞者

### ◇若者力大賞（1名）

村田 修一（むらた しゅういち） / プロ野球選手・31歳



09年のWBC（ワールド・ベースボールクラシック）で日本チームの4番を務め、今年、新天地読売巨人軍での活躍が期待されるスラッガー。  
06年、長男が誕生。しかし早産のためわずか712gの小さな生命、新生児集中治療室（NICU）での闘病が始まる。そしてNICUでは、さまざまな問題を抱えながら、数多くの医療関係者が身を粉にして子供たちを救っていることを初めて知り、同じように小さいうちに生まれてくる子供たちがまわりに沢山いることも知った。以来、プロ野球選手であると同時にひとりの親として、新生児医療の支援活動に熱心に取り組んでいる。学校や病院で、子供たちに「生命」の大切さを語り、同じ境遇の多くの家族を励ましている。  
この4月、長男閏哉（じゅんや）君は、晴れて小学校1年生だ。

### ◇ユースワーカー支援賞（個人部門）（1名）

日向 ひまわり（ひゅうが ひまわり） / 講談師・36歳



19歳で二代目神田山陽に入門、講談師となる。のちに五代目柳亭痴楽門下となり08年に真打昇進。  
「講談は心を読む芸」と教わり、親を思う心、子供を大切にする気持ちを、時代を超えて高座で伝える。その思いは広がり、子供たちに講談を聞かせながら歴史をやさしく伝えたり、舞台上上げて挨拶や礼儀の大切さを体験させるなど、講談の楽しさ、面白さを子供からお年寄りまで、幅広く語り継いでいる。  
来月、初めての出産を控えている。

### ◇ユースワーカー支援賞（団体部門）（2組）

NPOかものはしプロジェクト / （代表 村田 早耶香）



村田が学生時代に訪れたカンボジアで目にしたのは、小さな女の子が貧しいために売り飛ばされ、無理やり働かされている現実だった。子供を売らせない、買わせない、どうしたら救い出せるか。そのためには貧しさから抜け出させることだ。  
こうした考えに学生の仲間も加わって、共同代表としてNPO法人を立ち上げ、コミュニティファクトリーという生活雑貨を手作りする工房をカンボジアの農村に設立。経済的な自立への支援活動を力強く展開している。

### CC推進室 若年層の就業力強化チーム(アクセンチュア(株)) / （代表 市川 博久）



「Skills to Succeed」をテーマに、就業力強化プログラムを推進。NPO法人ユースポート横濱との協働による若者就労支援に取り組んでいる。その活動のスタイルは、助成などの間接的な支援のみに終わらせず、社員が自らのコンサルティングスキルを活用して、直接コミットしていくやり方を実践している。就業力強化プログラム提供に加え、今後は若者の「場づくり」、短期集中プログラム提供、他地域の就労支援団体との連携を図っていく予定だ。企業における社会貢献活動の一環として、若者支援の新たなモデルとなっている。

## 参考資料

### ■ 財団法人ユースワーカー能力開発協会 について

国際的な青少年の育成を目的に、1969年に設立された外務省と厚生労働省の共管による公益法人。国際交流、能力開発、広報調査などの事業活動を通じて、青少年の健全な育成を支援し、次代を担う若きリーダーのネットワークづくりを促進。

#### ◇ 財団概要

名称 : 財団法人ユースワーカー能力開発協会 (<http://www.youthworker.or.jp/>)  
代表者 : 会長 三村 明夫 (新日本製鐵株式会社 代表取締役会長)  
所在地 : 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビル  
設立 : 1969年7月1日  
所轄 : 外務省、厚生労働省 (共管)

### ■ 『若者力大賞』 について

#### ◇ 各賞の説明

- ・若者力大賞 . . . . . 若者ならではのパワーと使命と行動力をもって、同世代に夢と希望を与えている20代、30代の次世代リーダーを表彰
- ・ユースワーカー支援賞 (個人部門・団体部門)  
. . . . . 若者の持つ才能を見出し、守り、伸ばす事で次世代リーダーを育成している優れた指導者および団体を表彰

#### ◇ 第1回 若者力大賞 受賞者 (敬称略)

<若者力大賞>

- ・ MISIA (歌手)
- ・ 田中将大 (プロ野球選手)

<ユースワーカー支援賞 (個人部門)>

- ・ 横山幸雄 (ピアニスト)
- ・ 廣田和子 (教育者)

<ユースワーカー支援賞 (団体部門)>

- ・ (財)日本サッカー協会「JFAこころのプロジェクト」
- ・ 日本ガーディアン・エンジェルス

#### ◇ 第2回 若者力大賞 受賞者 (敬称略)

<若者力大賞>

- ・ 山口もえ (タレント)
- ・ 栗城史多 (アルピニスト)

<ユースワーカー支援賞 (個人部門)>

- ・ 家本賢太郎 (クララオンライン社長)
- ・ 橋本昌彦 (シンガーソングライター)

#### ◇ 審査方法および選考基準

自薦他薦による応募の中から、外部有識者を中心とする審査委員会によって選考。選考基準として、「若者力大賞」では社会的な使命感の強さ、行動力、ユニーク性、将来性、若者への影響力などの項目、「ユースワーカー支援賞」では広く社会での活動、キャリア支援の実績、ユニーク性、波及性などの項目が設定され、客観的かつ厳格に審査。